

ほけんたより



No.2

札幌市立新陽小学校

令和4年(2022年)4月18日(月) 保健室

保護者の皆様

❖色覚の検査について❖

色覚検査は、現在、学校における定期健康診断の項目に含まれていませんが、札幌市では、平成28年度から、小学校2年生、中学校1年生、高校1年生を対象に、希望する方に色覚検査を行うこととしました。つきましては、2年生には裏面に希望調査用紙が印刷されていますので、検査を希望される方は申込用紙に御記入の上、学校まで御提出ください。なお、希望調査は2年生となっていますが、他の学年でも検査を受けることはできます。2年生以外で色覚検査を受けたい方は学校まで御連絡ください(☎756-1538 養護教諭 長谷川)。

▶色覚検査って？

色の見え方を調べる検査です。絵本のような検査表を見て検査をします。

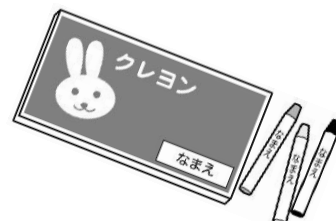
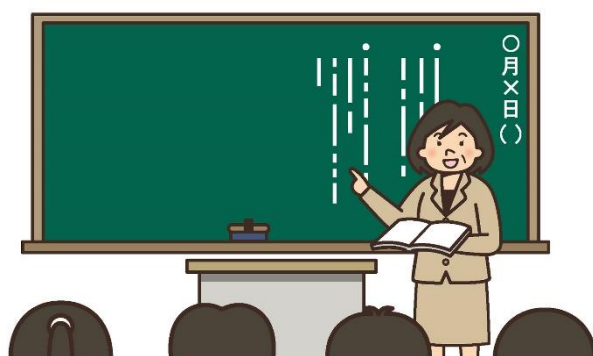
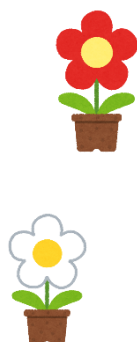


▶色覚異常って？

色の見え方には個人差があります。大多数の人と見え方が違うとき、医学的に色覚異常と診断されます。日本では300万人以上の方に色覚の異常があると言われています。

▶色覚検査は受けた方が良いの？

自分の間違いやすい色を知ること、生活の中で注意することができます。また、ごく一部ですが、進学するときや就職するときに制限があることもあるので、事前に調べておくことも良いかもしれません。ただ、最近では、カラーユニバーサルデザイン(色の見え方が異なる人が、色の組み合わせによって、見辛くなることがないようにする)という考え方も広まり、色の見え方が他の人と違って、日常の生活には問題はなくなってきています。また、検査の特性上、小学2年生では理解が難しい可能性もあり、年齢が高くなってから受けた方が無用な心配や混乱を防ぐことができるかもしれません。※小学2年生で受けなくても、中学1年生、または高校1年生で行うことができます。



令和 4 年(2022 年)4 月 18 日

2 年生の保護者 様

札幌市立新陽小学校

校長 相高 秀彦

色覚の検査について

色覚の検査は、現在、学校における定期健康診断の項目に含まれておりません。

しかし、児童生徒が自身の色覚の特性を知らない場合、状況によっては色を見誤って周囲から誤解を受けることや、色を使った授業の一部について理解しにくいことがあるため、学校生活において配慮していく必要があります。

また、保護者も子どもの色覚の特性に気付いていない場合もあることから、進学・就職等で不利益を受けることのないよう、子どもの色の見え方を予め知っておくことが大切です。

つきましては、このたび、眼科学校医と相談の上、希望者を対象に色覚検査を行うことといたしましたので御案内します。

色覚検査を御希望される場合は、下記申込書に必要事項を御記入の上、**4 月 22 日（金）までに**学級担任へ御提出ください。期限を過ぎてのお申し込みはお断りさせていただいておりますので、御了承ください。

検査結果は、保護者の方に文書にてお知らせいたします。

- ・札幌市立学校では、小学 2 年生、中学 1 年生、高等学校 1 年生を対象に色覚検査申込書を配付し、希望者がいる場合、色覚検査を実施することとしております。
- ・申込書を配付しない学年の児童生徒についても、希望者がいる場合には、色覚検査を実施します。



色覚検査申込書

学校長 様

色覚検査を希望します

年 組 児童・生徒名 _____

保護者名 _____

担任 → 保健室（長谷川）へ